



1. 活動日時：2016年3月12日（土） 10:00～15:00

2. 参加者：16名 ・現役GS：4名+金井さんの奥様 社友GS：11名

3. 活動内容

- ・今回は、1月23日の合同活動日に、泉州農と緑の総合事務所並びに岸和田市の関係者の方々にご指導いただきながら選んだ間伐目標木の全伐を目標に取り組みました。
- ・その結果、林道沿いの一部は残りましたが、その他の目標木は全て伐採することが出来ました。
- ・春になると、木々は水を吸い上げて萌芽に備えることから、鋸ではなかなか伐りにくく、また重量も重くなりますから、基地まで引き下ろすのは大変でしたが、参加頂いたGSの皆さんの奮闘のおかげで無事に終わることが出来ました。

きっと筋肉痛に悩まされた方も多かったと思います。本当にお疲れ様でした。

4. 今後の活動

- ・3月26日のチーム神於山の活動では、間伐材をシイタケの櫓木や、炭焼きの材に断裁します。
- ・2016年度（4月1日）から、シャープ（株）は、大阪府のアドプトフォレスト神於山シャープの森づくり協定を、シャープ社友会に承継します。
- ・これに伴いSGC本社は、神於山シャープの森のフクロウの棲む森づくり活動を、社友会社会貢献活動委員会のチーム神於山に承継します。
- ・詳しくは、シャープ社友会のホームページ（<http://www4.kcn.ne.jp/~shayukai/shayukai/>）⇒社会貢献活動⇒里山保全活動新着情報「チーム神於山会員登録のお願い」をクリックし、確認してください。

■作業風景

・今回も全員作業に当たりましたので、作業中の写真を撮る暇が有りませんでした。申し訳ありません。



SGC 本社の原さん 鋸で大奮戦！



どんどん伐ってどんどん搬送。かなりの重労働です。



引き降ろした間伐材の山。

- ・今回の間伐で、林内はかなりすっきりしました。
- ・先日ご指導いただいた泉州農と緑の総合事務所の林主査の話では、最終は1ha当たり100本程度とのことです。間伐は今後も続けなければなりませんが、取りあえず第一次間伐を済ませることが出来て一安心です。



午前の活動を終えて一枚。皆さん少々お疲れです。

■午後の活動。

・午前中参加の現役の森さんに代わって、午後から社友の岡森さんが参加。



午後の1枚。 集めてみると、よく頑張ったものだと思えます。



仕分けしたシイタケの櫓木用の材



かなりすっきりした林内。奥の自然林まで見通せる様になりました。



満開のヤブツバキ。今が盛りです。



シイタケ豊作。少し開き過ぎですが肉厚の上物です。

- ・今後神於山シャープの森では、炭焼きとシイタケの栽培に力を入れようと思っています。
- ・特にシイタケは、現在の森の環境に適しているようですから、収穫時期を間違えなければ大いに楽しめそうです。
- ・今回の間伐材から櫓木を取れるだけ取って、挑戦したいと思っています。

以上